



ジャケットデザイン：HDO.CONCEPT (堀内丈弘)

魅惑の歌曲 発売記念コンサート

Liederabend mit Naoyuki Okada

国際的に活動するテノール 岡田尚之 が
信頼する2人のピアニスト 重左恵里 と 蒔田裕也 と共に贈る
歌曲の夕べ「リーダーアーベント」

まず (シューベルト) セレナーデ (シューベルト) ほか、CD「魅惑の歌曲」に収録された名曲 と
夕べの想い (モーツァルト) ダリア (R. シュトラウス) など、CD未収録の曲 による 約1時間のコンサート

2025

3/24 (月) 19:15 開場
19:30 開演

穂の国とよはし芸術劇場 PLAT
アートスペース

全席自由 2,000 円



岡田尚之
テノール



重左恵里
ピアノ



蒔田裕也
ピアノ

チケット取扱い：プラットチケットセンター
0532-39-3090
<https://toyohashi-at.jp>



お問い合わせ：info@naoyukiokadatenor.com
主催・企画：N's Music Farm

穂の国とよはし芸術劇場 PLAT
TOYOHASHI ARTS THEATRE

おかだ なおゆき
岡田尚之 (テノール)

東京都出身。愛知県豊橋市在住。東京藝術大学大学院音楽研究科声楽専攻修了。新国立劇場オペラ研修所修了。2006年度文化庁新進芸術家海外留学制度1年派遣員としてイタリアに留学。第21回五島記念文化賞オペラ新人賞を受賞しドイツ、イタリアに留学。国内外の声楽コンクールにて受賞多数。2008年、国内のオーディションにてプッチーニ作曲『蝶々夫人』ピンカートン役に抜擢されプロデビュー。以後、各地で様々なオペラ公演に主演、コンサートにおいても国内外のオーケストラと多数共演、またソロリサイタルも行っている。メディアでは、2011年NHKドラマ「蝶々さん」にピンカートン役で出演、2016年ファーストアルバムCD「CARUSO」をリリース。海外では、2011年イタリアジェノヴァ市のカルロ・フェリーチェ劇場のオーディションにて、全世界から700人を超える参加者の中からテノールとしてはただ1人合格し、モーツァルト作曲『魔笛』武士役・僧侶役、プッチーニ作曲『ジャンニ・スキッキ』リヌッチョ役を歌って国際デビューを果たす。以後、同劇場には継続的に出演。中でも、同ジェノヴァ市を舞台としたオペラ、ヴェルディ作曲『シモン・ボッカネグラ』にガブリエーレ・アドルノ役で主演した公演は全世界にライブ配信された他、ヴェルディ作曲『ドン・カルロ』のタイトルロールでも好評を得た。2019年にはカザフスタンのアスタナ・オペラにもゲスト歌手として同役で登場した。歌手活動の他、2018年より混声合唱団スコラ・カントールム・ナゴヤの常任指揮者。また、後進の指導、歌詞翻訳・字幕制作、編曲、オペラや音楽文化についての講演会など、幅広い活動を行なっている。



また ゆうや
蔭田裕也 (作曲家・ピアニスト)

愛知県春日井市出身。作曲家兼ピアニスト。代表作にオペラ『メドゥーサ』『人魚姫』『ユーフォニウム小協奏曲』などがあり、声楽作品を中心に楽譜を多数出版。2021年10月に宗次ホールにて、2023年11月に多治見市バロー文化ホールにてそれぞれ作曲個展を開催。イタリアで行われた2° Concorso di canto lirico virtuale SOI Firenze Cedolinsにて新作歌曲特別賞受賞。第一回K作曲コンクール優秀賞。第9回国際芸術連盟歌曲作曲コンクール第2位(最高位)。第22回TIAA全日本作曲コンクール審査員賞。東京国際芸術連盟及び国際芸術協会作曲家会員。名古屋芸術大学非常勤講師。名古屋二期会登録ピアニスト。

じゅう さえり
重左恵里 (ピアノ)

北海道函館市出身。愛知県立芸術大学音楽学部ピアノ専攻卒業。同大学大学院修了。オーディション選抜TIAA奨学生として、ドイツ国立ライプツィヒ音楽大学夏期マスタークラスピアノソロコースを受講。室内楽やリートでのデュオリサイタルなどアンサンブルピアニストとしての活動に力を入れながらフリーピアニストとしてのキャリアを開始する。その後もヨーロッパの劇場指揮者やコレペティトゥアによる伴奏法などを幅広く受講し、伴奏ピアニストとして研鑽を積んでいる。現在はリサイタル伴奏をはじめ様々な分野の奏者と共演し、コンサートに出演している。近年は声楽分野における共演が多く、合唱団体等の伴奏もひろく行っている。またオペラ公演の音楽スタッフとしても様々な現場において、コレペティトゥアやセッコ・チェンバリスト、本番ピアニスト等多岐に渡る形で公演に携わり、積極的に活動している。名古屋音楽大学講師。NHK文化センター岐阜教室講師。

